

TFG税理士法人が「書面添付件数累計1万件突破記念祝賀会」を開催

■とき…令和6年6月4日(火) ■ところ…心齋橋セントレグレースヴィラ



TKC南近畿会のTFG税理士法人（以下、TFG）が、書面添付実践件数累計1万件を突破したことを記念して祝賀会を開催し、50名超の社員と来賓が参加しました。

冒頭、理事長の田中洋子会員が、挨拶とともに「私たちの事務所の書面添付」と題した講演を行い、書面添付実践の歴史を語りました。



田中洋子会員

TFGでは昭和56年から書面添付の取り組みを開始し、10年後の平成3年には年間151件、20年後の平成13年には年間268件、直近の令和5年には年間390件を実践し、本年1月に累計1万件を突破したそうです。

続いて、田中会員から、書面添付のメリットや書面添付を徹底推進する理由等が語られました。TFGが書面添付を通じて実現しようとしていること・ねらい

- は、①健全会計支援で関与先企業の総合力形成に寄与し、②事業の成長と発展につなげ、③優良企業になっていただくこと——の3点です。万全な書面添付推進体制（品質管理）を実現するために、徹底された決算監査工程管理や厳格な「チェック&チェック体制」

など、多数のオリジナルの内部統制システムを構築しているとの説明がありました。講演の締めくくりには、「TFGが提出する決算書・申告書については、税務当局から信頼され、意見聴取の連絡すら入らないレベルの品質を目指す」との宣言があり、TFGの事務所総合力の高さがうかがえる講演内容でした。

講演後は、来賓挨拶、祝電披露、幹部社員からの宣言、社員表彰、サククスとバイオリンの生演奏等があり、和やかな雰囲気の中で書面添付実践件数累計1万件突破という実績を参加者全員で祝い、今後一層の高みを目指すことを誓い合う場となりました。

（TKC大阪南SCGサービスセンター長 佐藤浩正）

